

### 横浜市の鉄道網の特徴と新線の開通

横浜市の鉄道網は、横浜都心部を中心として主に臨海部での鉄道路線が充実しており、JR各線や東急線、京浜急行線、相模鉄道線などが市内と東京中心部、隣接市町村とをつないでいるほか、主に市内の交通基盤として市営地下鉄、金沢シーサイドラインが運行されている(図3-58)。

これらの市内鉄道駅での1日当たり乗車人員は増加傾向で、05(平成17)年には381万人にのぼり、85(昭和60)年と比べると100万人以上も増加している(図3-61)。また、新横浜駅での東海道新幹線のみ・ひかりの全列車の停車など、広域的な移動の利便性も高まった。

近年では、04(平成16)年2月に横浜駅から元町・中華街駅までの区間でみなとみらい線が開通した。同線の乗降客数は年々増加、特にみなとみらい駅はその増加率が高い。07(平成19)年度には1日の平均乗降客数が5万人を越え、みなとみらい地区への観光客数も増加傾向がみられる(図3-59)。

図3-58 | 横浜市内の鉄道網マップ

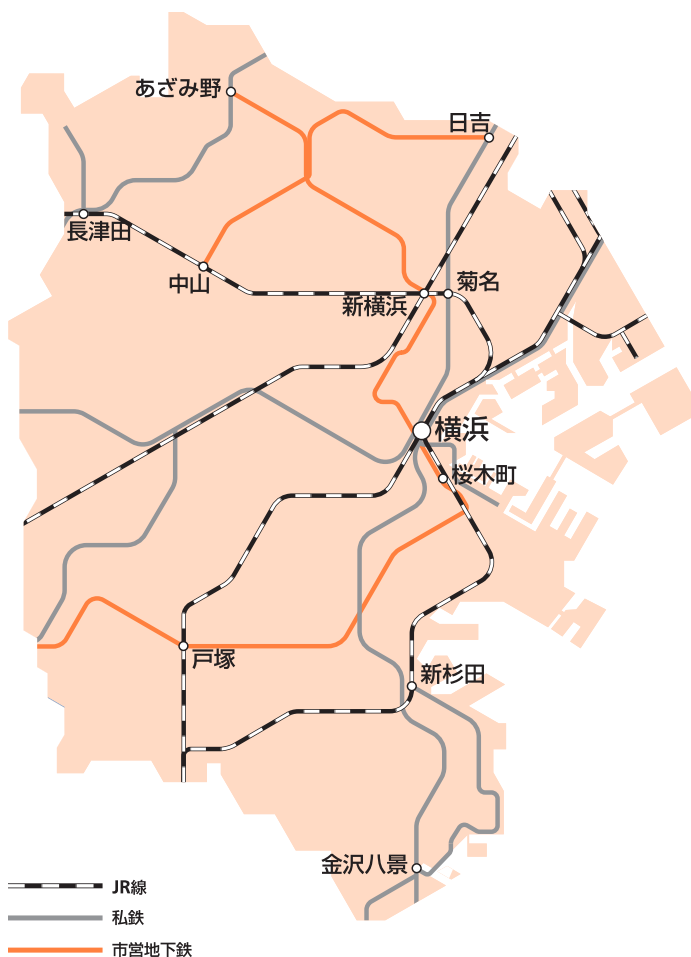
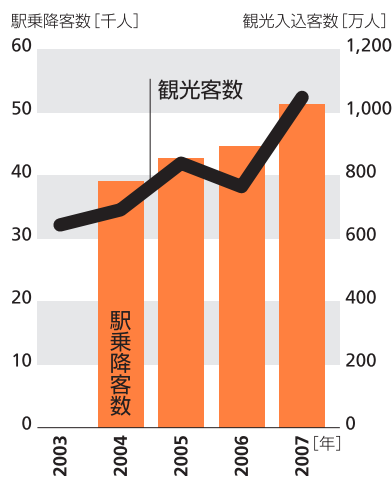


図3-59 | みなとみらい駅

### 1日平均乗降客者と みなとみらい地区観光入込客数



資料：横浜高速鉄道(株)、横浜市経済観光局

また、08（平成20）年3月には、日吉―中山間に横浜市営地下鉄グリーンラインが開通、08（平成20）年4月～9月までの6か月の月平均乗車人員はおよそ197万人となっている（図3―63）。さらに、現在も神奈川東部方面線の一部の整備が進められている。

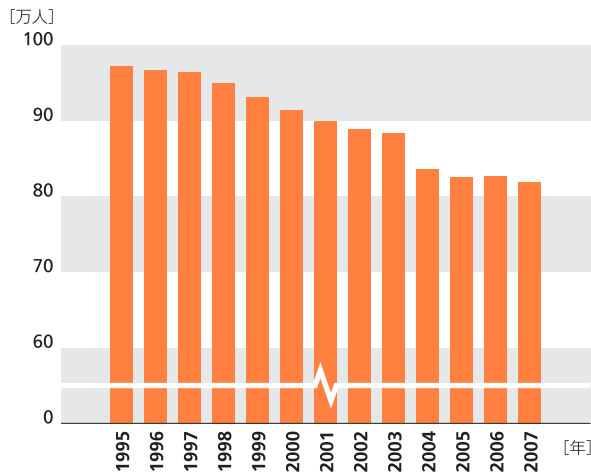
**減少するバス利用者数と自動車台数**

鉄道利用者が増加する一方で、市内を走行するバス利用者は減少傾向にある。

1日当たりの乗車人員は95（平成7）年の約97万人から07（平成19）年には82万人弱程度まで減少した（図3―60）。

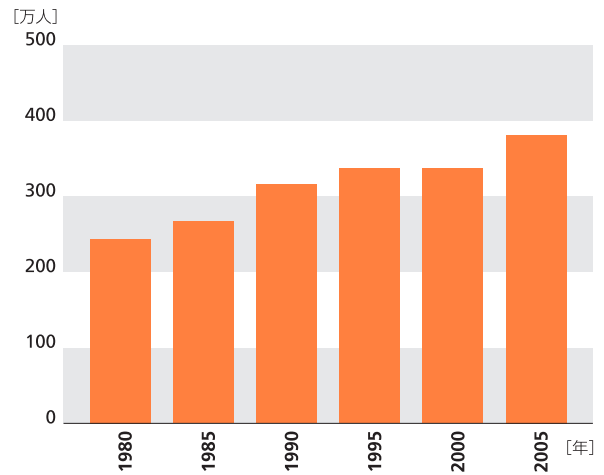
また、自動車保有台数についてみると、普通乗用車や貨物車などの登録自動車台数は01（平成13）年まで増加しており120万台に迫る勢いであったが、その後減少に転じている。一方、軽自動車数は増加傾向にあり、特に02（平成14）年以降の伸びが大きい（図3―62）。

図3-60 | 横浜市内バス1日当たり乗車人員



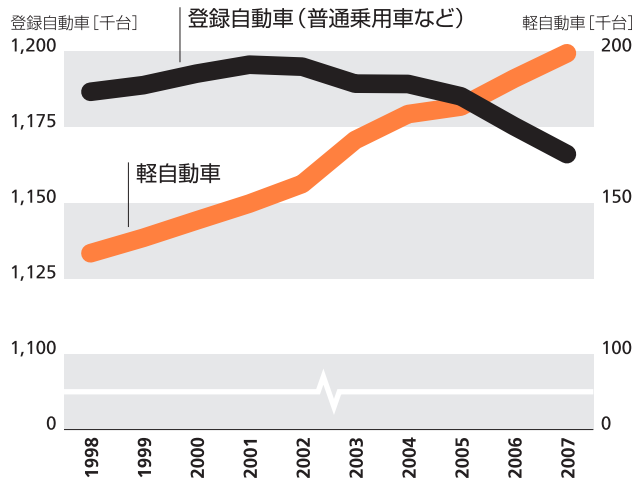
資料：横浜市統計書より作成

図3-61 | 横浜市内鉄道1日当たり乗車人員



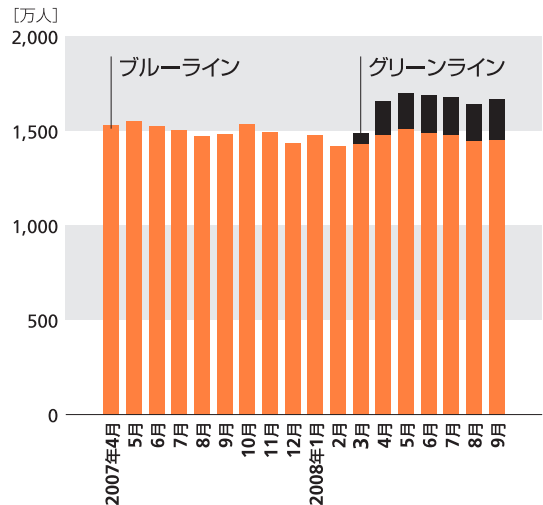
資料：横浜市統計書より作成

図3-62 | 自動車台数の推移



資料：国土交通省関東運輸局、横浜市行政運営調整局

図3-63 | グリーンライン開通前後の市営地下鉄月別乗車人員



資料：横浜市交通局

## 横浜市の道路整備状況 〜伸び悩む都市計画道路整備率

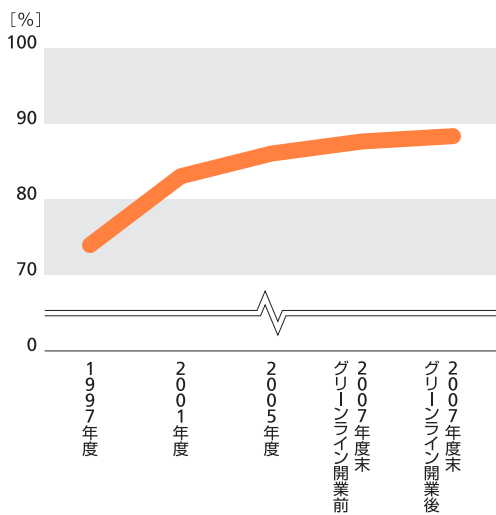
市域面積に占める道路面積の割合のことを道路率と呼ぶが、横浜市の道路率は12・8%（2007年4月）となっている。この道路率を大都市間で比較すると、指定都市では大阪市、名古屋市に次いで3番目に高く、東京都部を加えても4番目に位置することから、横浜市は市域に占める道路の割合が高い都市と言えるであろう。道路率の上位には3大都市圏の中心都市が占めており、以後は東京都区部の周辺都市（堺市は大阪圏）が続いているという結果になっている。

また、横浜市の道路整備状況として、都市計画道路の整備状況（06年度末）を見ると、計画道路延長としては指定都市間で名古屋市、札幌市に次いで3番目に長いが、その整備率は63・0%と、指定都市間では最低水準にあり（図3-66）、実際の道路延長は400km程度に止まっている状況である（図3-65）。円滑な道路交通を実現させるためには、交通実態を勘案した道路計画を策定した上で、その整備率を上げることが重要であると考え、横浜市の整備率の低迷は、交通渋滞緩和を妨げる要因に繋がるところでもあり、道路行政における課題の一つであろう。

## 「最寄り駅まで15分圏」の拡大

最寄り駅まで15分以内に行くことのできる「駅まで15分圏」の人口は、97年度の74%から徐々に上昇し、07年度末では87・7%、またグリーンラインの開業によって88・4%まで上昇している（図3-64）。鉄道については、04年2月のみならず3-64）。鉄道については、04年2月のみならずらい線や08年3月のグリーンラインの開業による効果が大きい、特にバス路線については、路線そのものの見直しだけでなく、道路の整備（拡幅、交差点改良など）や交通規制（バス優先・専用レーンの設置など）など、スムーズな交通体制の強化などによって、数字を伸ばしてきたと推測されている。

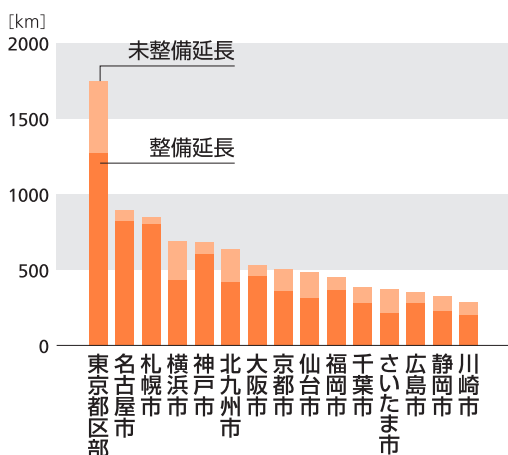
図3-64 「最寄り駅まで15分で到達できる人口の割合」推移



資料：横浜市道路局

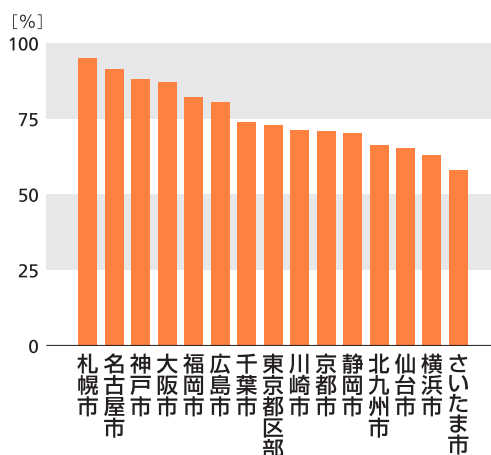
図3-65 都市計画道路整備状況の大都市比較

[2007年3月31日現在]



資料：「平成19年都市計画年報」 横浜市道路局

図3-66 大都市の都市計画道路整備率



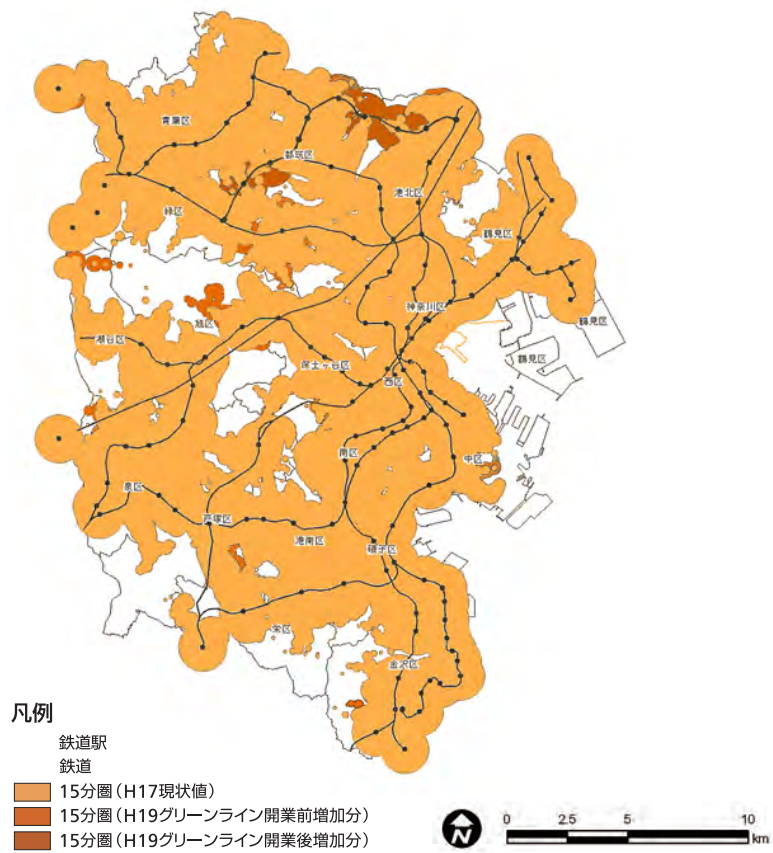
資料：「平成19年都市計画年報」 横浜市道路局

図3-67 | 横浜市内の道路網マップ



平成20年3月31日現在  
資料：横浜市道路局

図3-68 | 最寄駅までおおむね15分で到達できるエリア



資料：横浜市道路局